

**2025 年 9 月期 商学研究科 博士課程前期課程**  
**修士論文(研究者養成・後期課程進学コース)・課題研究論文(高度専門職養成コース)の**  
**提出について**

**1 修士論文計画書・課題研究論文計画書の提出**

1.1 提出期限 **2025 年 4 月 15 日 (火) 16 時**

1.2 提出方法 教務センター教務事務グループ (第 2 学舎 1 号館 1 階)

1.3 注意事項

- (1) 提出期限は厳守すること。提出期限後はいかなる理由があっても受理しない。
- (2) 修士論文計画書・課題研究論文計画書の提出に際しては、指導教員の承認を得ること。
- (3) 既に提出した論文計画の変更は、これを認めない。ただし、論文提出以前においては、指導教員の承認を得て変更届(教務センター備付)を提出することができる。なお、副題の新規設定・変更についても、変更届を提出すること。
- (4) 高度専門職養成コースで、**本学商学研究科博士課程後期課程への進学を志望する者は**、課題研究論文計画書の進学・資格欄の「本学商学研究科博士課程後期課程に進学を志望」に○を記入すること。
- (5) 高度専門職養成コースで、**税理士試験の科目免除の申請を予定する者は**、課題研究論文計画書の進学・資格欄の「税理士資格試験の免除希望」に○を記入すること。
- (6) 計画書を提出したが、修士論文・課題研究論文を提出しない場合は、事前に教務センターにその旨を報告すること

**2 修士論文・課題研究論文の提出**

2.1 提出期間 **2025 年 6 月 16 日 (月) 9 時 ～ 2025 年 7 月 15 日 (水) 16 時**

2.2 提出方法 関大 LMS のコースメニュー「修士論文等受付口」の中に設定されている教材「修士論文等受付口」からデータをアップロードすること。

- (1) ファイル形式は、PDF とする。
- (2) ファイル名は、学籍番号(半角)\_氏名(漢字等全角)\_氏名(全角カナ)とする。  
例 23M4001\_関大太郎\_カンダイタロウ.pdf
- (3) 関大 LMS 上アップロードできる 1 ファイルの最大容量が 20MB のため、ファイルの容量が 20MB 以上の場合は、20MB 以下の容量になるように分割し、複数ファイルに分けてアップロードすること。なお、最大 5 ファイルに分割し、100MB までアップロードが可能。100MB を超えるためにアップロードができない場合は、ファイルを保存した USB メモリを、学籍番号と氏名が記載された封筒に入れて教務センターに提出すること。

例 2 分割する(前半(18MB)、後半(12MB)) 場合、ファイル名は以下のとおりとすること。

23M4001\_関大太郎\_カンダイタロウ-1.pdf

23M4001\_関大太郎\_カンダイタロウ-2.pdf

- (4) PDF ファイルに変換した際に、文字化け等が生じないか論文内容を各自で確認すること。

## 2.3 注意事項

- (1) 提出期限は厳守すること。提出期限後はいかなる理由があっても受理しない。
- (2) 計画書を提出したが、修士論文・課題研究論文を提出しない場合は、事前に教務センターにその旨を報告すること。
- (3) 論文を PDF ファイルに変換できない場合や1つのファイルにまとめることができない場合は、提出期限までに教務センター庶務窓口へ申し出ること。この場合、大学にて論文（紙媒体）をスキャニングし、PDF ファイルに変換するので、論文（紙媒体）を1部提出すること。
- なお、提出された論文（紙媒体）は返却しない。

## 3 修士論文・課題研究論文の作成

### 3.1 使用言語と標準文字数

修士論文・課題研究論文は、日本語または英語によって作成する。

- (1) 日本語の場合

【修士論文】

40,000 字を目安とする。

【課題研究論文】

30,000 字を目安とする。ただし、本学商学研究科博士課程後期課程への進学を志望する者または税理士試験の科目免除の申請を希望する者は、40,000 字を目安とする。

- (2) 英語の場合

【修士論文】【課題研究論文】

12,000 ワードを目安とする。

### 3.2 論文の構成

- (1) 表紙、論文要旨、目次、本文、参考文献の順に構成すること。
- (2) 表紙には、論題、研究科、専攻、コース、専修科目、学籍番号、氏名を日本語で記入すること。
- (3) 論題は、論文計画書で届け出たものを正確に記入すること。
- (4) 論文要旨は、論文の概要を 1,000 字から 2,000 字程度にまとめる。
- (5) 論文の作成にあたっては、「研究論文執筆要領（関西大学大学院商学研究科）」を参照すること。

表紙の例

論題
商学研究科 商学専攻
〇〇〇コース ※※※研究Ⅰ・Ⅱ 学籍番号・氏名